

平成22年度住宅サッシ標準規格寸法の改訂について

(社)日本サッシ協会では、住宅工法の変化に対応し、流通の合理化、効率化を目指した「新寸法標準規格」を策定し、平成15年10月から行政、住宅生産者団体、建築士関連団体等の皆様にご理解をいただき、実施してまいりました。

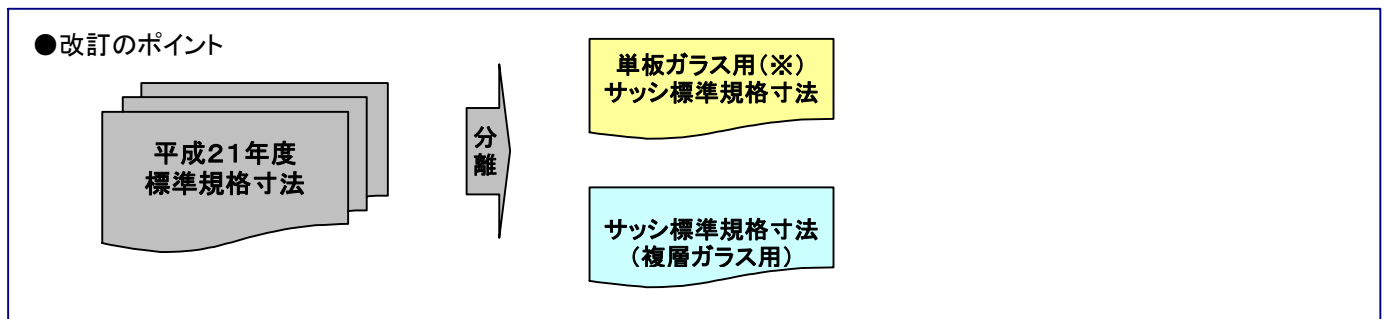
その後住宅環境の変化ならびに市場調査等の結果に基づき、「標準規格寸法の見直し」を行い、平成22年4月より下記「標準規格寸法」変更概要の通り、改訂致しました。

当協会は、今後とも建築行政、住宅建築工法等の変化に対応し、皆様からのご意見ご要望を参考にさせていただきながら、住宅建材の普及、発展を目指してまいります。

■ 平成22年度「標準規格寸法」の変更概要について

世界的なCO₂の削減規制や住宅の省エネ化、また低迷する経済情勢から「小型化」「シンプル化」「規格化」をポイントにしたコンパクト住宅等のその時代住宅環境ニーズに対応して、標準規格寸法に反映しました。

- 1、平成21年度4月発行の標準規格寸法から『単板ガラス用サッシ標準規格寸法』を分離して平成22年4月より運用します。
- 2、全国的に単板ガラス用サッシ使用状況調査を実施して、実態に合わせ、品種・サイズの見直しをしました。



*詳細については各サッシメーカーのカタログをご参照ください。

■ 住宅サッシ標準規格寸法に関するサッシ協会発行資料の紹介

住宅サッシ標準規格寸法単板ガラス用サッシ版	平成22年4月改訂
住宅サッシ標準規格寸法(複層ガラス用)	平成21年4月改訂
住宅出入り口商品「標準規格寸法」	平成21年4月改訂

尚、平成23年度版にて合本版を発行する予定です。